

黄さんと平本さん
弘大出版会賞受賞

弘前大学出版会は4日、弘前市の同大付属図書館で、弘前大学出版会賞の表彰式を行った。7回目の今年は、黄孝春さん(同大人文社会科学部教授)と平本和博さん(日体大児童スポーツ教育学部非常勤講師)の共著「りんごをアップルとは呼ばせない 津軽りんご人たちが語る日本農業の底力」が受賞した。

2013年1月～15年12



足達編集長から表彰される黄さん(中央)と平本さん

月までに同会から出版された21作品を対象に、16人の選考委員による投票などで

決定した。同書は15年5月に発行。リンゴ産業関係者40人以上を対象に3年半か

けて行った聞き取り調査の結果を踏まえ、品種改良、栽培、流通など5分野における青森リンゴの強さの秘密や産地が抱える問題点などを検証した。

式典には佐

藤敬学長ら同大関係者ら約20人が出席。同会の足達編集長が黄さんに記念盾を手渡した。黄さんは「県外

の人にも読んでほしい、本県のリンゴの魅力を知ってほしい。消費拡大につながれば」、平本さんは「3年間で20回以上、青森県に来て調査した。評価してもらえてうれしい」と喜びを語った。

同会は2004年に設立。同賞の選考は10年から毎年行っている。

(尾坂拓哉)

※この記事は東奥日報社の提供です。

【 問合せ先 】 弘前大学出版会

hupress@hirosaki-u.ac.jp

この画像は、当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです。